

平成 27 年 2 月 17 日

第 2 回倉吉市議会臨時会議案提案理由説明

倉吉市長

それでは、今議会に提案いたしました議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今議会に提案いたしました議案は、予算案件 1 件であります。

議案第 2 号 平成 26 年度倉吉市一般会計補正予算（第 9 号）についてであります。

国において、昨年 12 月 27 日に閣議決定された「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に基づき、去る 2 月 3 日に平成 26 年度補正予算が成立したところであります。

今回の追加措置では、経済の脆弱な部分に的を絞り、かつスピード感を持って対応することで経済の好循環を確かなものとすることを基本的な考え方として取りまとめられたものであり、本市においてもその趣旨にのっとり、早期の事業執行に積極的に取り組むこととし、本臨時会にその関連予算を提案するものであります。

まず、「地方住民生活等緊急支援のための交付金」についてであります。

本交付金は、地域の消費喚起に向けた地域の実情に応じた取組みを支援する「地域消費喚起・生活支援型」と「まち・ひと・しごと創生」に向けた雇用の場創出などの地域活性化を促す「地方創生先行型」の二本立てとなっております。

まず、「地域消費喚起・生活支援型」交付金を活用した事業として、総額 1 億 2,000 万円程度を計上しております。

主なものとして、プレミアム付商品券事業についてであります。

消費者の域内消費の拡大と小売業の販売意欲を促進するため、期間限定のプレミアム付き商品券を発行するもので、事業費 9,400 万円余を計上しております。

また、市内の施工業者を利用した個人住宅のリフォームを促すため、住宅リフォーム助成事業として 1,600 万円余を計上しております。

次に、「地方創生先行型」交付金を活用した事業として、総額 4 億 2,900 万円余を計上しております。

主なものとして、まず、地方版総合戦略策定事業についてであります。

少子高齢化、人口減少社会の到来を見据えた総合的かつ計画的なまちづくりを推進するため、地方創生関連法に基づく「地方版総合戦略」を策定する経費として、800 万円を計上しております。

次に、情報発信力向上事業についてであります。

本市の魅力と「地方版総合戦略」に掲げる各施策の情報発信力の向上を図るため、動画を活用した効率的な情報発信を行うもので、300 万円を計上しております。

次に、ギンザケ稚魚生産拡大支援事業についてであります。

内水面養殖業の振興と経営の安定化を図るため、大手水産企業と連携してギンザケ養殖事業に取り組む事業者の事業拡大を支援するもので、補助金 2,400 万円余を計上しております。

次に、移住定住推進事業についてであります。

本市への移住定住を促進するため、ワンストップ相談窓口を充実し、移住者支援の体制を整える経費として 260 万円余を計上しております。

次に、企業立地促進補助金についてであります。

地域経済の活性化と雇用の場創出を促進するため、平成 26 年度に前倒しして立地企業を支援するもので、補助金 3 億 500 万円余を計上しております。

交付金事業以外の主なものとしては、まず、女性が輝くコミュニティ・ビジネス塾についてであります。

女性の視点による地域の問題解決や生活の質の向上を図るため、女性の活躍を推進し、女性の能力を引き出すことを目的とした講座を開催するもので、事業費 100 万円余を計上しております。

次に、上灘小学校屋内運動場改築事業についてであります。

児童及び地域の災害時の避難場所の安全確保を図るため、上灘小学校の屋内運動場を改築するもので、事業費 3 億 4,000 万円余を計上しております。

これらの結果、補正の総額は 8 億 9,000 万円余の増額で、補正後の予算総額は、303 億 4,000 万円余となります。

以上、提案いたしました議案につきまして、その概要をご説明いたしました。よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。